

平成29年度 決算状況			27年度国調 22年度国調		84,317人 81,684人		人口増減率 3.2%		区分		住民基本台帳人口		うち日本人		産業構造			都道府県名		団体名		市町村類型		II-3	
			面積 1,431人		29.1%		29.1%		30.1%		85,255人		84,067人		区分			08		2198					
歳入の状況 (単位:千円・%)															第1次			茨城県		牛久市		地方交付税種地		1-4	
区分			決算額		構成比		経常一般財源等		構成比						第2次										
地方			12,025,257		43.4		11,214,258		76.7						第3次										
地方譲与税			246,826		0.9		246,826		1.7		市町村税の状況 (単位:千円・%)			指定団体等 状況			歳入総額		27,689,737		26,665,091				
地方交付金			19,560		0.1		19,560		0.1		区分			収入済額			歳入総引		26,514,961		25,614,985				
配当交付金			59,342		0.2		59,342		0.4		収入			構成比			翌年度に繰越すべき財源		91,454		175,687				
株式等譲渡所得交付金			58,959		0.2		58,959		0.4		超過課税分			旧新産×			単年度収支		1,083,322		874,419				
分離課税所得交付金			-		-		-		-		旧工特×			積立金取崩し額			歳入歳出総差引		208,903		-248,872				
道府県税所得割臨時交付金			-		-		-		-		旧山産×			繰上償還金			歳入歳出総引		739,262		629,404				
地方消費税交付金			1,295,275		4.7		1,295,275		8.9		過首近中			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
ゴルフ場利用税交付金			16,360		0.1		16,360		0.1		財政健全化等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
特別地方消費税交付金			-		-		-		-		指数表選定			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
自動車取得税交付金			68,250		0.2		68,250		0.5		財源超過			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
軽油引取税交付金			-		-		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
地方特例交付金			62,255		0.2		62,255		0.4		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
地方交付税			1,734,770		6.3		1,454,602		9.9		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
内普通交付税			1,454,602		5.3		1,454,602		9.9		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
内特別交付税			276,638		1.0		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
内震災復興特別交付税			3,530		0.0		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
(一)一般財源計			15,586,854		56.3		14,495,687		99.1		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
交通安全対策特別交付金			14,702		0.1		14,702		0.1		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
分担金・負担金			311,181		1.1		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
使費用料			317,340		1.1		52,242		0.4		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
手数料			191,853		0.7		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
国庫支出金			4,225,854		15.3		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
国有提供交付金(特別区財源交付金)			-		-		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
都道府県支出金			1,861,441		6.7		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
財産収入			81,332		0.3		63,287		0.4		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
寄付金			36,914		0.1		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
繰入金			134,314		0.5		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
繰越金			1,050,106		3.8		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
諸収入			969,746		3.5		897		0.0		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
地方債			2,908,100		10.5		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
うち減収補填債(特例分)			-		-		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
うち臨時財政対策債			1,263,200		4.6		-		-		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
歳入合計			27,689,737		100.0		14,626,815		100.0		一般職員等			歳入歳出総引			歳入歳出総差引		-		-				
性 質 別 歳 出 の 状 況 (単位:千円・%)										目 的 別 歳 出 の 状 況 (単位:千円・%)										区 分		平成29年度(千円)		平成28年度(千円)	
区分										区分															
人件費										議会費										基準財政収入額		10,000,083		10,000,786	
うち職員給料										総務費										基準財政需要額		11,463,729		11,430,780	
扶助費										民生費										標準税収入額等		12,794,184		12,806,115	
共債										衛生費										標準財政規模		15,512,065		15,317,546	
内利債還元(元金)										労働費										財政力指数		0.87		0.88	
一時借入金(利息)										農林水産業費										実質収支比率(%)		7.0		5.7	
内(義務的経費計)										商工費										公債費負担比率(%)		10.7		10.4	
物件費										土木費										判断実質赤字比率(%)		-		-	
維持補修費										消防費										断連続実質赤字比率(%)		-		-	
補助費等										教育費										比実質公債費比率(%)		2.1		1.7	
うち一部事務組合負担金										災害復旧費										比率将来負担比率(%)		-		-	
繰り出し金										公債費										積立金高		2,561,626		1,822,364	
積立金										諸支出金										現在高		1,077,166		1,076,771	
投資・出資金・貸付金										前年度繰上充用金										特定目的		1,710,210		1,727,860	
前年度繰上充用金										歳出合計										地方債現在高		23,565,354		22,351,359	
投資的経費										一般会計										債務負担行為(支出予定額)		4,591,527		4,414,884	
うち人件費										上下水道										物件等購入保証・補償の		-		-	
内普通建設事業費										市道場										実質的なもの		-		-	
うち単独費										業上水道										取益事業収入		-		-	
内災害復旧事業費										工業用水道										土地開発基金現在高		1,231,917		1,231,877	
失業対策事業費										国民健康保険										徴収率		98.8		94.8	
歳入合計										その他										市町村民税		98.8		94.6	
																				純固定資産税		98.7		94.5	

- 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
- 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
- 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
- 人口については、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
- 面積については、調査年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。
- 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(円)」及び「一人当たり平均給料月額(円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)
- 「一般職員等」、「ラスパイレス指数」、「特別職等」については、地方公務員給与実態調査に基づくものであるが、当該資料作成時点(平成31年1月末時点)において平成30年調査結果が未公表であるため、前年度の数値を引用している。